

06月度 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">例会</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">個人</span> 山行報告書		報告者	小野寺 了	参加 メンバー	CL: 神戸 和広
		報告日	06/13		SL: 北角 善美 飯谷 洋子 小野寺 了
山 域	天子山域	山行日	12年 06月 03日 (日)		
山 名	毛無山				
山行目的	富士眺望ハイク(+チャリティ)		コースタイム (天候: 天気図記号)		

配布先  
集会:12  
山行: 1  
リーダー  
原紙: 集会担当者

ルート図 (地図を見て正確に)



2.5 万分の 1 地図: 精進、人穴

06/03 曇り

05:30 本社東駐車場集合  
05:35 駐車場発  
08:35 登山口駐車場着  
08:45 駐車場発 (毛無山最短コース)  
09:25-40 休憩(不動の滝)  
10:25-30 休憩(五合目)  
11:25-35 休憩(富士山展望台)  
11:50 山頂着  
12:40 山頂発  
13:25-35 休憩(五合目)  
14:35 駐車場着  
15:30 天母温泉着  
16:45 温泉発  
19:20 刈谷着-解散

〈山行報告〉 6月3日当日朝から曇り空である。毛無山周辺の天気予報もぱっとしていない。個人的には良くない傾向だ。自称晴れ男の私は、雨の山を1度しか登ったことがない。それで懲り、雨の日は登らないことにしたからだ。しかし、合宿参加を希望する以上、雨の山を避けるわけにはいかない。経験を積む目的で、自分に活を入れた。刈谷を出発し、新東名に入ったあたりで、雨が降り始める。やはり、雨は避けられないのかと思ったが、現地付近に行くと曇り空であった。登山口付近の駐車場から出発し、登り始めたが、すぐに急な傾斜となり、トレーニングに最適な環境となった。最初の不動の滝での休憩中に、ぼつぼつと雨が数滴降ってきた。まだ、雨具の必要性は少なかったが、練習も兼ね、神戸さんの指示で雨具を身に付けることになった。私は山中で合羽を着たことがなく、恐る恐る着てみることにした。着てみてわかったが、裾のファスナーを全開にしても、ズボンがはきにくく時間がかかった。濡れないためには、事前の予測が大事だと感じた。その後は、雨が降ることなく、無事に山頂に着いた。山頂では、湯を沸かし、カップラーメンを頂く。天気が悪く、気温が低かったため、暖かいラーメンがとても美味しかった。しかし、目的の富士眺望がかなわず残念。下山を開始するも、下山途中で追い越して行った沢登りのグループの一人が登り返してくるとの遭遇する。聞けば、落し物をしたとのこと。とても大事なものなので、思わず苦笑する。皆さんも登山での忘れものに注意。

確認  
(リーダー)  
神戸  
12/06/11  
戸  
作成  
(報告者)  
小野  
12/06/10  
寺

(感想) 前回、靴擦れしたが、今回は中敷き、登山用靴下着用の対策をし、無事、乗り切れた。また、今回は、神戸さんに足運びの無駄な動きの指摘を受け、体力を温存させる歩行方法や、足取りの選択の仕方を教わった。さらに、雨具の着用や、重ね着の重要性を実地で体験し、理解できた。失敗したのは、カップラーメン用の箸を忘れたことで、神戸さんより頂いたが、用意することすら忘れていたので、今後、気を付けたい。

〈リーダー所見〉 合宿に向けての体力づくりということで計画した所、小野寺さんは何本もペットボトルに水を入れてポッカしてくれた。また合宿では長時間歩き、天候も選べないということでよい経験になったかと思う。また次回この周辺の山行では富士山の眺望を期待したいですね。

フリースペース



毛無山山頂にて